

	<h1>学校だより</h1> <p>墨田区立立花吾嬬の森小学校 http://www.sumida.ed.jp/tachiazusho/</p>	令和2年12月1日 12月号/第183号 12学級 359名 墨田区立花1-18-6 電話：3618-4911 校長 向井 一郎

変わっていくこと 変わってはいけないこと

2020年もあと一ヶ月です。今、この時期になり、この一年を振り返ると、社会の中で変わってきたことが多いことに気づきました。

きっかけは新型コロナウイルス感染症予防対策であることが多いわけですが、それをきっかけとして以前であればあり得ないと思われたことが、日常になってきています。在宅勤務、リモート会議の開催などは、働き方への意識を変えることになりました。外から帰ってきて、そのままの手でおやつを頬張る姿は昭和のマンガによく描かれる場面ですが、今こういう光景はなくなっていると思います。何かを契機にして、人々の生活が改善されていくことは良いことだと思います。

反対に、変わらないでほしいこと、変わってはいけないこともたくさんあります。例えば人と人のつながり、絆、思いやりの心というのは変わってはいけません。駅のホームで咳き込んでいる高齢の方がいたとします。感染症を疑うような冷たい目を向けるのではなく、「大丈夫ですか？」の一言が先に出てくる世の中であることを信じています。

学校生活の中にも様々な変化が生じています。今年度が新学習指導要領による教育活動が本格的に始まった年であることもきっかけになっています。子供たちが「英語」に親しみ、学んでいる光景は当たり前なものになりました。コンピュータに命令を打ち込み、プログラムを組んで活動することも得意になってきました。指導する側もICT機器類を駆使し、子供たちにわかりやすく教えようとし、その方法が日々進化しています。ラジカセ世代の私には、タブレットを使い写真や動画をスクリーンに映し出し、Bluetoothを使ってBGM音楽をかけ運動を展開していく光景は、神業に見えてきます。

そういう中で、さらに新しい学習道具が導入されます。新年になると全員にタブレット端末が渡され、卒業まで同じ端末を学習道具として利用することになります。使えば使うほど、使いやすく進化していく道具です。時には自分の考えをまとめるノートとして、時には調べるための辞典として、さらには友達と考えを交流させる場面でも使えます。みんなの考えを画面上で同時に確認することもできてしまうわけです。自分自身のスケジュール管理や学校との連絡ツールにも使うことができそうです。

ただ新しい道具が加わっても変わってはいけないこともあると思います。例えば自分の言葉で友達に発表をすること、これは大事なことです。鉛筆をしっかりと握り、きれいな字を書こうとすること、これもおろそかになってはいけません。SNSが発達して便利になっても、正しく手紙を書き、きちんと電話をかけることができる力を失ったら大変です。明日の予定を連絡帳にしっかり写すこと、これも大事です。スケジュールソフトでの管理とは目的が異なると思います。

未来に生きる子供たちのために、変わって良いもの、変わってはいけないものを、我々はしっかりつかんでおかななくてはならないと感じています。

12月の予定

○は校時() 学年「朝」放送朝会 「集」放送集会 「体」体育集会 「読」朝読書 「自」朝自習
「遊」友遊タイム 「学」学級の時間(学級指導)

B時程 下校時刻は通常よりも15分短縮となります。

月	火	水	木	金	土	日
	1 遊 交通安全教室(2年)	2 読	3 自	4 自	5 土曜授業 避難訓練 (集団下校)	6
7 朝 クラブ活動 lcheck 実施	8 遊 区オーケストラ 教室鑑賞(6年)	9 読み聞かせ	10 集 B時程 すみだいじめ 防止の日 安全指導 個人面談①	11 自 B時程 個人面談②	12	13
14 朝 B時程 個人面談③	15 遊 B時程 個人面談④	16 読 個人面談⑤	17 自	18 自	19 土曜授業 たちあづ班活動	20
21 朝 B時程	22 遊	23 読	24 集 給食終了	25 生活指導朝会 午前授業	26	27
28 冬期休業開始 学校閉庁日	29 閉庁日	30 閉庁日	31 閉庁日	1/1 閉庁日	2 閉庁日	3 閉庁日

閉庁期間について

冬季休業期間の閉庁日は12月26日(土)～新年1月4日(月)となります。この間12/28(月)と1/4(月)は校舎管理のための管理員が待機していますが、その他の日は無人(機械警備)となります。緊急事態が発生した場合には、墨田区役所(代表5608-1111)へ連絡していただくことで学校長に連絡が入るようになっていきます。ご理解、ご協力をお願いします。

墨田区税務署より表彰を受けました。「令和2年度租税教育推進校表彰」

長年にわたる租税教育への努力が認められ、墨田区税務署より「租税教育推進校表彰」をいただきました。6年生が夏季休業期間中に「税に関する絵葉書コンクール」に参加し良い成果を残していること、租税教室の中で積極的に学び自分たちの未来についてよく考えようとしていたことなどを評価していただきました。ゲストティーチャーを前にした時の態度も立派だったという言葉もいただきました。立花吾嬬の森小学校の子供たちは、学校内だけではなく、外での学習でも熱心です。そんな姿を誉めてもらっていること、とても嬉しいことです。

